



じっくり本と向き合う  
私だけの読書空間

## My Book Lounge

なかなか集中して本が読めない。そんな悩みを解決してくれるのがブックラウンジ／ブックカフェという存在。

本を読むことに特化した空間なら、より深く読書に浸ることができるのはず。

あなただけの読書空間を見つけては？



# My Book Lounge

## 本で旅する Via



洞窟のような隠れ家で、旅気分を味わう

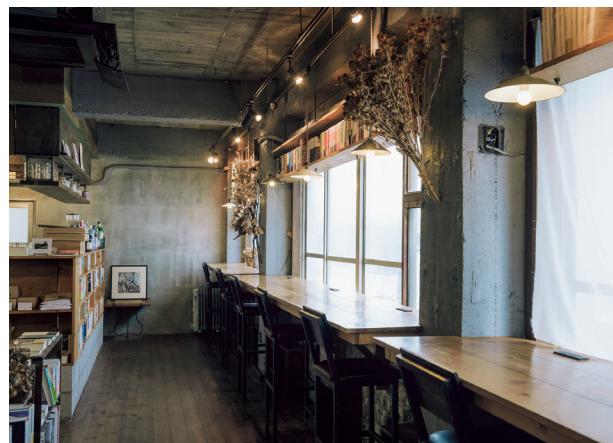
もともと旅行会社で働いていた店主の伊藤雅崇さんが、「海外旅行に行けなくても、本を通して旅していただけたら」と2022年に店をオープンした。店内には国内外の文化や歴史に関する本、紀行や海外小説など、およそ1,000冊が並ぶ。まるで洞窟のような空間は、読書するのにちょうどいい薄暗さ。本を持参することも可能で、1時間400円・2時間800円・3時間1,100円の3コースの中から利用時間を選ぶことができる(ドリンク代別)。「どこか遠くへ行きたい……」。そんな時こそ、本の力を借りてみてはいかが?

▼住所 東京都杉並区天沼3-9-13  
▼営業時間 平日14:00~21:00頃  
土曜・日曜・祝日13:00~21:00  
※入店は20時まで  
▼定休日 火曜・水曜  
※最新の営業日程は公式HPにて要確認  
▼お問い合わせ [via.ogikubo@gmail.com](mailto:via.ogikubo@gmail.com)  
HP <https://via-ogikubo.com>  
Instagram <https://www.instagram.com/via.ogikubo/>



## 本の読める店 fuzkue 初台

ふらりと立ち寄りたくなるアットホームなカフェ  
「読書を全力で歓迎してくれる場所があったら嬉しいな。そう思ったのがオープンのきっかけです」(オーナーの阿久津隆さん)。レトロなビルの2階。細長い造りの店内には、大きな窓に沿ってカウンターが配されている。座席の間を広くとっているのは、利用者に隣を気にせず読書を楽しんでもらうため。壁側の体がすっぽり収まる一人掛けソファも魅力的だ。直接来店も可能だが、事前予約すると安心。席料(1,500円)のみの利用もよし、飲食と組み合わせるもよし(オーダー毎に席料減額)。その時々の気分で自由に使いこなしたい。



▼住所 東京都渋谷区初台1-38-10 二名ビル2F  
▼営業時間 12:00~23:00 (L.O.22:30)  
▼定休日 無休  
▼お問い合わせ [contact@fuzkue.com](mailto:contact@fuzkue.com)  
HP <https://fuzkue.com>  
Instagram <https://www.instagram.com/fuzkue/>

## トウ ライブライリー パルク TOE LIBRARY PARC

アンティーク空間で、一人読書に浸る至福

「表現の公園」をテーマに、心を整える憩いの場所になることを目指して誕生した文化スポット。書店と雑貨店が併設された1階のブックカフェでは、スイーツを堪能しながら蔵書や手持ちの本を楽しむことができる。2階の時間制ラウンジ「PARC LOUNGE」は、より自分らしく、じっくり読書に集中したい人におすすめ。料金は1時間1,200円・2時間1,800円・3時間2,400円・1日3,000円の4コース(フリードリンク付)。梁が見える高い天井とヴィンテージの一人掛けソファ……。ヨーロッパの雰囲気漂う空間で、一人本の世界に夢中になるのも贅沢だ。



▼住所 東京都台東区松が谷3-3-14  
▼営業時間 11:00 ~ 19:00 (L.O.18:30)  
▼定休日 不定休、年末年始  
※最新の営業日程は公式Instagramを要確認  
▼お問い合わせ <https://toelibrary.jp/contact/>  
HP <https://toelibrary.jp>  
Instagram [https://www.instagram.com/toe\\_library/](https://www.instagram.com/toe_library/)



## RBL cafe



▼住所 東京都世田谷区代沢5-32-12  
▼営業時間 火曜・水曜・金曜・土曜・日曜・祝日13:00 ~ 19:00  
▼定休日 不定休 (HPを要確認)  
▼お問い合わせ 03-6805-2046  
HP <https://rblcafe.jp>

My Book Lounge

クイズ作家セレクトの多彩な蔵書が魅力

下北沢にあるユニークなブックカフェ。本棚には所狭しと本が並び、その数およそ7,000冊。一般書から歴史書、エンターテイメント系までジャンルも様々だ。じつはこれらの本、クイズ作家でもあるオーナーの仲野隆也さんが、クイズの問題作成のために集めた参考書。「自宅に保管しきれないから」と同店をオープンさせた。多彩な蔵書もさることながら、座席が本棚に向かって配置されているため、本と一緒に向き合える点も魅力。ドリンク1オーダーで2時間利用可能(以降、延長料金200円/30分)。知的好奇心を刺激するカフェへぜひ。



# My Book Lounge

## ホンのジカン



周りを気にせず自分のペースで読みふける

大正時代に建てられた町屋を、ほぼ当時の姿のままブックラウンジとして活用。店内はどこかノスタルジックな雰囲気が漂う。「カフェや喫茶店に入っても周りの人の話が気になり、ゆっくり本を読めずにいました。ならばと、理想の空間を自分で作りました」と話すオーナーの小林純平さん。利用者は老若男女と幅広く、思い思いの読書時間を楽しむ。90分毎に追加オーダーもしくは席料(500円)を払えばいつまで滞在してもOK。「店内ではおしゃべりできませんので、本を片手に一人時間を満喫してください。普段忙しく動いている思考を緩めて、何もせずにんびり過ごすのもおすすめです」



▼住所 大阪府大阪市東成区東中本1-2-10 澄2F

▼営業時間 11:00~21:30

※月曜、火曜は~18:00 (L.O.は閉店1時間前)

▼定休日 不定休

※定休日は公式Instagramにて確認

▼お問い合わせ 公式Instagram DM

HP <https://honnokikan.wixsite.com/bookcafe>

Instagram <https://www.instagram.com/honnokikan/>

## どんこう ファン 鈍考／喫茶 芳

あえて日常から離れ、ゆっくり思考する

ブックディレクターの幅允孝さんが主宰する私設図書室&喫茶。京都市の喧騒から少し離れた場所にある自然豊かな立地で、傍には小川が流れる。コンセプトは「時間の流れの遅い場所」。畳スペースをもつ静謐な室内には、壁一面にさまざまなジャンルに渡る本が並び、利用者は自由に読むことができる。同時に、併設する「喫茶 芳」では、自家焙煎しネルドリップで淹れたコーヒーを味わうことも。完全予約制で、1回の利用は90分。最大6名まで入室可能。使用料は2,200円(税込／飲み物1杯付)。わざわざ訪れたい、唯一無二の空間だ。



▼住所 京都府京都市左京区上高野掃部林町4-9

▼営業時間 水曜~土曜

11:00~12:30 / 13:00~14:30 / 15:00~16:30

※1日3回の入れ替え制

▼定休日 月曜・火曜・日曜

▼お問い合わせ [dokou@bach-inc.com](mailto:dokou@bach-inc.com)

HP <https://donkou.jp>

Instagram [https://www.instagram.com/donkou\\_kissa\\_fang/](https://www.instagram.com/donkou_kissa_fang/)

## ほんのもり 駒込本家



### 静寂と豊かさが宿る私設図書室

2025年11月、駒込駅のほど近くに、文化通信社の私設図書室がオープンした。静かな住宅街の一角にある建物は、隣接する諸井邸「ケヤキハウス」(現在は同名のマンション)の離れとして、1960年に竣工した「啓宜荘(けいぎそう)」を改装したもの。趣ある室内に一歩足を踏み入れると、小鳥のさえずりや川のせせらぎ音が穏やかに響く。この自然音は、屋久島や白神山地など各地で丁寧に録音したもので、ハイレゾ音響で再生しているため、耳だけでなく全身で心地よさを体感できる。本棚には、多くの著名人が選書した本や絵本のほか、本家を応援する出版社や企業が薦める本がずらりと並ぶ。事前予約制。一人につき1日1回(100分)利用可能。料金は、施設使用料に珈琲1杯がついて1,800円※オープン価格(税込)。珈琲は、特定の産地や単一農園で栽培・収穫されたシングルオリジンの豆を使用。利用者に提供する直前に挽いて抽出するため、豊かな香りと風味を堪能できる。どこか懐かしく、どこか新しい図書室。豊かな空気感に包まれながら、読書に没入しよう。



*My Book Lounge*

# My Book Lounge



▼住所 東京都豊島区駒込1-30-13  
▼利用時間 11:00～12:40 / 13:00～14:40 / 15:00～16:40  
※1日3回の入れ替え制  
▼定休日 不定休  
▼お問い合わせ info@honnaie.jp  
HP <https://honnaie.jp>  
Instagram <https://www.instagram.com/honnaie.komagome>



## 本好きのためのオンラインコミュニティ 「ほんのもり」

文化通信社が運営する「ほんのもり」は、本好き同士の交流を目的とした会費制オンラインコミュニティ。好きなジャンルのトークルームで会員同士が情報交換をしたり、読書会で交流したり。さらに、本のプロフェッショナルや著名人らが、深い読書のもりへといざなってくれる。本をきっかけに、新たな“出会い”を体験してみてはいかが?

▼お問い合わせ info@honnromori.online  
HP <https://honnromori.online/about>  
Instagram <https://www.instagram.com/honnromorionline/>